

株主との対話の実施状況等に関する開示（2024年度）

対話を行った主な対応者

代表取締役社長、財務・ESG所管取締役（現 財務・サステナビリティ所管取締役）、執行役員財務部長、ESG担当執行役員（現 サステナビリティ担当執行役員）、財務部開示グループマネージャー、ESG推進部長（現 サステナビリティ推進部長）、総務部専門部長、総務部総務グループマネージャー

対話を行った形式および株主の概要

決算説明会	2回
国内スモールミーティング（機関投資家）	3回
国内個別ミーティング（機関投資家/アナリスト・ESG担当・議決権行使担当）	151件
海外IR（機関投資家）	3回
インベストメントフォーラム参加	1回
資産運用説明会（個人投資家）	2回

対話の主なテーマや株主の関心事項

経営戦略・成長性	<ul style="list-style-type: none">事業ポートフォリオ転換の進捗状況New Value 1000 (NV1000)・新製品開発の状況、および、将来の収益期待製造設備投資と人的資本投資の成長戦略との関連性知財・無形資産戦略の企業価値向上に対する具体的な関連性
個別事業	<ul style="list-style-type: none">各事業の需要動向と競争環境の変化物価高騰に対する価格転嫁の状況不採算事業の事業戦略
財務戦略	<ul style="list-style-type: none">当社が認識する株主資本コストの妥当性事業戦略とキャピタルアロケーションの関連性株主還元を考え方
ガバナンス・その他	<ul style="list-style-type: none">政策保有株式の保有方針女性活躍推進の状況CO2削減や生物多様性等、環境関連の取組み状況社外取締役との対話の機会の充実

経営や取締役会へのフィードバック

取締役会および経営会議への報告（2回/年）

経営に取り入れた事項（取組み中の項目も含む）

- NGKグループビジョンで掲げた事業構成転換のための変革推進（基幹職人事制度の改定、DX人材育成、共創施設(NGK Collaboration Square DIVERS)の稼働等）
- ROE、ROICなどの財務指標の実績開示と改善に向けた対応の検討
- 投資家との対話の多様化と深化